



I — 第3章 計画の基本的考え方

1 基本方針

上勝町では、“美しく豊かで住みよいまちづくり”を基本理念として、「新上勝町活性化振興計画」の基本構想に基づき、保健・福祉・医療・教育等の充実を図っています。

少子・高齢社会は、人口構成のバランスを崩し、現在及び将来の健全で活力ある社会を維持していくうえで、さまざまな支障をもたらすとともに、健全な子どもの人格形成にも影響を及ぼすことが予想されています。

社会的な課題への早急な取り組みとともに、次代を担う子どもたちが、健やかに育つことのできる環境づくりが求められています。

今回、新たに計画を策定するにあたっては、若い人たちが「このまちで子どもを生み、育てたい」、「このまちなら安心して子育てができる」と思えるようなまち、そして子どもたちが健康で心豊かに育ち、次代をしっかりと担っていけるような大人に育つことを、家庭だけでなく、地域社会全体が支援するまちをめざし、“**子育てしたいまち、子どもをはぐくむまち**”を基本方針として掲げ、計画を策定します。

基本方針

子育てしたいまち、子どもをはぐくむまち